

先 駆

青森青年会議所
会報誌

1月号

2024年度スローガン

形影相同～自らを律し行動しよう～

新理事長挨拶

我々の行う運動、活動は地域の皆様からの理解、賛同を得て、初めて多くの人々に広がり目的が達成できます。地域の皆様から信頼を寄せていただくためには、まず我々の行動を見直さなければなりません。我々は自らを律し行動することで、子どもたちの、そして、若者の模範となれるように行動しなければなりません。

今年度のスローガンは「形影相同～自らを律し行動しよう～」とさせていただきます。形影相同は、形が曲がれば影も曲がり、形がまっすぐであれば影もまっすぐであるように、心が正しければ行いも正しいという意味があります。ここで私が強調したいことは心の善悪が行動に出ることです。自らの欲に負けず、己を律し、事象の善悪を良く判断しながら行動していかななくては人々の模範となることは出来ません。今年度は、今まで以上に法令遵守だけでなく、倫理観、公序良俗などの社会的な規範に従い、公正・公平に青年会議所として活動していけるように会員全員でコンプライアンスについて学んでいきます。

第74代理事長
岡島 裕史

新年祝賀会



2024年1月6日(土)新年祝賀会を開催しました。2024年度スローガン「形影相同～自らを律し行動しよう～」のスローガンが掲げられ、岡島理事長のもと、メンバー一同新たな一年をスタートしました。また会場にて、同年1月1日に発災した能登半島地震の募金を多くの出席者からお預かりしました。

アカデミー開校式 東北青年フォーラム主管締結式



2024年1月27日(土)ブロックアカデミー開校式が開催されました。本年は、岡崎勇介直前会長を始め多くのメンバーが出向しております。また、東北青年フォーラムin青森の開催に向けた「主管副主管締結式」が執り行われました。青森県内の各地青年会議所との連携を基礎づける貴重な機会となり、9月に行われる東北青年フォーラムの成功に向け一歩踏み出しました。



先駆

青森青年会議所
会報誌

2月号

通常総会



2024年2月14日(水)本年度初の通常総会が開催されました。岡島理事長にとって、本総会が最初の定例会となり、総会の議長として2024年度を牽引する力強い挨拶がありました。

市長表敬訪問



2024年2月7日(水)西 秀記青森市長を表敬訪問致しました。2023年6月より青森市の新市長となった西市長は青森青年会議所OBでもあります。青森青年会議所は、私たちのまちのために、これからも青森市政と様々な面で連携を取り活動していく事を西市長へ力強くご報告致しました。

能登半島地震募金



2024年2月29日(木)令和6年能登半島地震の被災地支援として、県内8LOM合同募金活動を実施。当LOMはサンロード青森で募金活動を行い、多くの市民にご賛同いただきました。



厄払い



2024年2月22日(木)青森青年会議所で毎年恒例の直近卒業生の厄払いの儀が執り行われました。男性であれば青年会議所を卒業した次の年が本厄にあたり、当日は6人の卒業生にお集まりいただきました。皆様、元気そうで何よりです。

青森県環境活動発表交流会



2024年2月3日(土)新町キューブにて。「カーボンクエストin青森」を紹介し、実際にゲームの体験もしてもらいました。

先駆

青森青年会議所
会報誌

3・4月号

3月例会



2024年3月15日(木)「東北青年フォーラムin青森決起集会」と題して3月例会を開催。前年主管の北上青年会議所からゲストをお招きし、苦勞話を交えてフォーラムに対する想いを語っていただきました。



アカデミー第一講座



2024年3月2日(土)猛吹雪と悪天候の中、アカデミー第一講座が開催されました。五所川原市の立佞武多の館にてねぶたの和紙を使いランプの製作を行いました。他LOMのメンバーとの交流する場でもあり貴重な時間となりました。



4月例会



2024年4月19日(金)地域交流委員会4月例会「青森・歴史発見」が開催されました。青森の歴史やねぶたの起源の学びと、これからの青森青年会議所のあり方を話し合いました。普段あまり触れることのない地域の歴史を学び直す良い機会となりました。

AOMORI春フェスティバル



2024年4月28日(日)
今年もAOMORI春フェスティバルへ参加し、棒パンを実施しました。昨年までの実績を踏まえ1.5倍の棒パンを準備し700本以上売れました。多くの方に参加していただき、時間ギリギリまで賑わっていました。